

Lenovo  
**ThinkSmart**

# Zoom Rooms

Deployment Guide  
Revision 4.0



**Smarter  
technology  
for all**

**Lenovo**

# はじめに

本書は、レノボが販売する ThinkSmart ブランドの Zoom Rooms デバイスの展開にあたって必要な情報をまとめたものです。使用開始までには環境のアセスメントと事前準備、デバイスの初期設定、その後のアップデートの管理などの手順をステップバイステップでご案内します。

環境面の準備

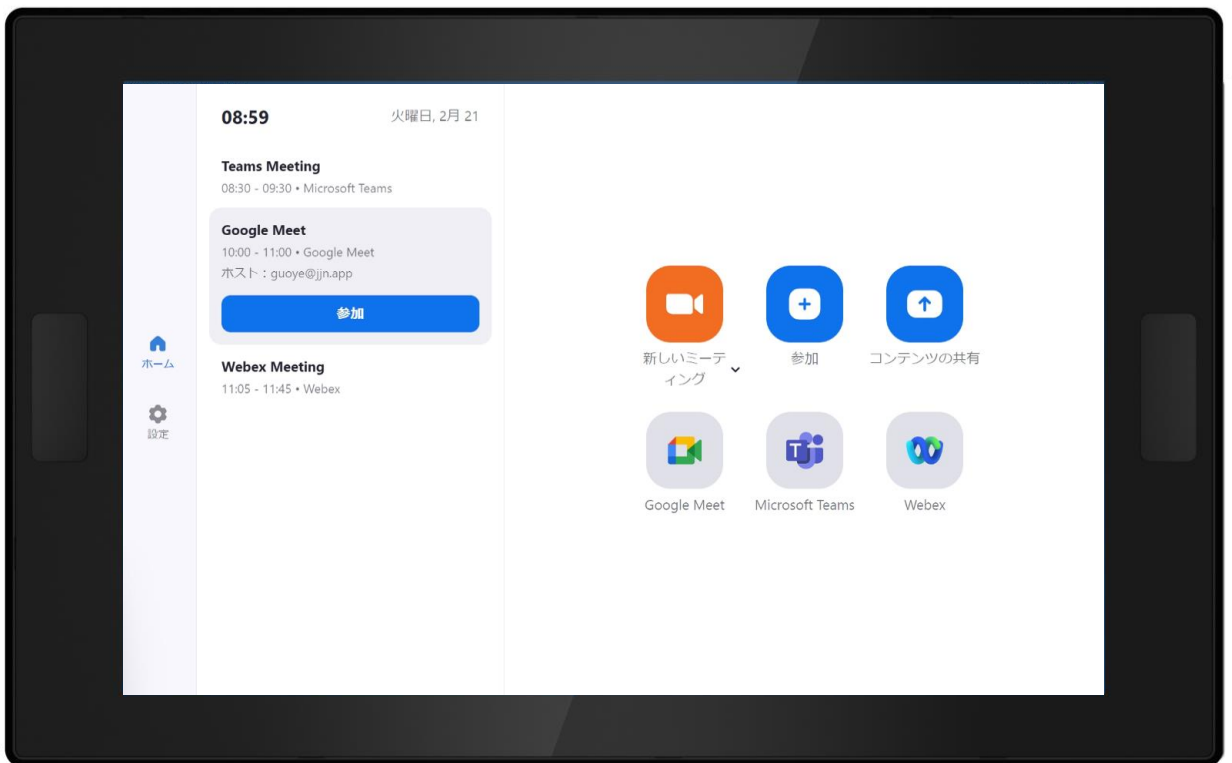
デバイスの  
初期設定

ソフトウェアの  
アップデート

ソフトウェアの  
設定変更

リカバリー

なお、ThinkSmart ブランドの Zoom Rooms デバイスは クラウドベースの 管理ソリューションである ThinkSmart Manager を用いて展開することも可能ですが、本書では ThinkSmart Manager を用いない一般的な展開方法について解説します。



1 Zoom Rooms とは

2 使用開始のための準備

3 デバイスの初期設定

4 ソフトウェアのアップデート

5 Zoom Rooms の設定変更

6 工場出荷状態へのリカバリー

7 トラブルシューティング

8 よくある質問



# 1

## Zoom Rooms とは

Zoom Rooms は、会議室などに設置する据え置き型のオンライン会議専用会議室向けソリューションです。レノボでは ThinkSmart というブランドで Zoom Rooms をプリインストールした会議スペース専用デバイスに加えて、カメラやスピーカーバーなどの周辺機器を提供しています。



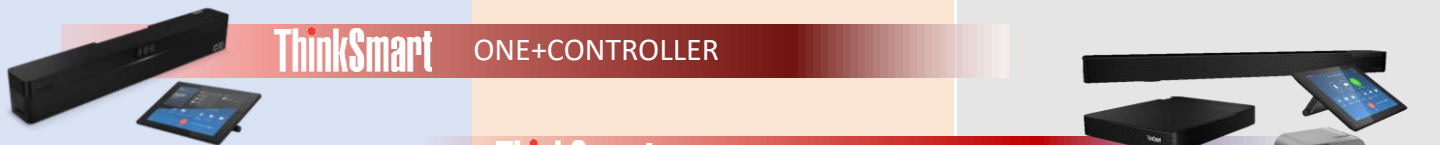
ハドルーム / 小規模会議室

中規模会議室

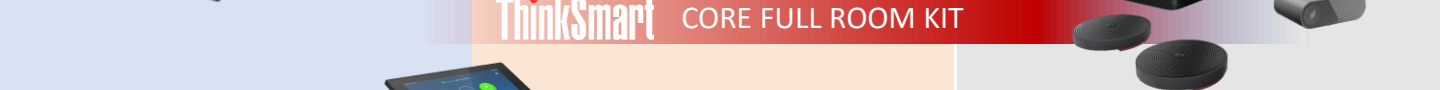
大規模会議室 / 役員会議室



ThinkSmart HUB + CAM



ThinkSmart ONE+CONTROLLER



ThinkSmart CORE FULL ROOM KIT



ThinkSmart CORE + CONTROLLER

# 2

## 使用開始のための準備

Zoom Rooms をプリインストールした ThinkSmart デバイスはインターネットを通じて使用されるデバイスです。使用に際しては、ネットワーク、アカウント、そしてライセンス面の要件への準拠をご確認いただく必要があります。

### 1 Zoom Rooms アカウントの準備

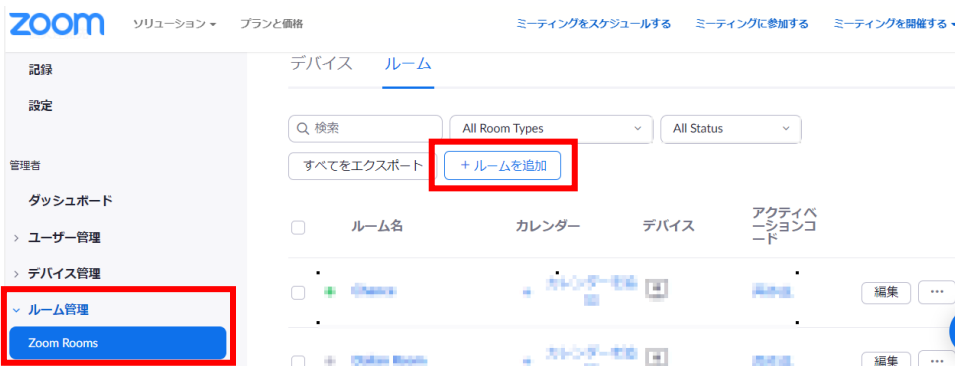
Zoom Rooms は会議スペースで使用される共用端末です。Zoom Rooms が設置されている会議室に対して一意のアカウントを割り振る必要があります。Zoom Rooms デバイスの利用にはそれぞれのデバイスに対してユニークなアカウントでサインインすることが求められます。

Zoom Rooms の機能を活用いただくために、Zoom Rooms 上でのサインインが必要となります。ThinkSmart デバイスにライセンスは付属しておりませんので、別途、Zoom Rooms ライセンスを調達の上でご用意ください。Zoom ミーティングのアカウントでは Zoom Rooms をご利用いただけません。



### Zoom Rooms アカウント作成方法

1. Zoom 管理コンソール \*1 を Web ブラウザで開き、管理者権限を持つアカウントでログインします
2. 左側カラムのメニューから「ルーム管理」を選択します
3. 「Zoom Rooms」を第二階層のメニューより選択します
4. 右側カラムにある「+ ルームを追加」を選択します



\*1 Zoom 管理コンソール

<https://zoom.us/signin#/login>



# 2

## 使用開始のための準備

### Zoom Roomsアカウント作成方法

#### 5. Zoom Roomを追加します

Zoom Roomsを追加

「カレンダー統合」ページでカレンダーリソースからZoom Roomsを自動的に作成できます。

ルームタイプ  
Zoom Rooms (for shared spaces)

ルーム名  
102会議室

カレンダー (オプション)  
Choose a calendar resource to connect to this room. If the calendar service you need is not listed, you can manually add a calendar resource in the calendar settings page.

Hot Desking

ルームタイプは適宜ご選択ください

ルーム名は Zoom Rooms の待ち受け画面に表示される他、会議室予約の際、また会議の参加者としての表示などに使われます

必要に応じてカレンダーを割り当てます。<sup>\*2</sup>

カレンダー リソースが Zoom Rooms に統合されている場合、ThinkSmartデバイスの待ち受け画面に、そのカレンダー リソースでスケジュールされたミーティングが表示されます。ユーザーはThinkSmartデバイスの待ち受け画面をワンタッチしてミーティングに参加することができます。組織のメンバーは、該当Zoom Roomをミーティングに招待することによってZoom Room でミーティングをスケジュールすることができます。

\*2 Office 365、Google Calendar、Exchange という三つのカレンダーサービスを利用可能です。詳細設定手順については以下の URL をご参照ください。

Office 365 で Zoom Rooms をセットアップ  
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/203847179>

Google カレンダーで Zoom Rooms を設定する  
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/206905656>

Exchange 2013 以降で Zoom Rooms を設定する  
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/203847339>



## 2 ネットワーク

Zoom Rooms を正常に動作させるためには、ネットワーク要件を満たす必要があります。利用開始前に、利用要件を満たしているかご確認ください。詳細については、Zoom Rooms の開発元である Zoom の公式サイト<sup>\*3</sup> をご参照ください。

## ファイアウォールの要件

プロトコル	ポート番号	用途
UDP	3478, 3479, 8801	Zoom Roomsからクラウドへ
TCP	8801, 8802, 443	Zoom Roomsからクラウドへ
TCP	8888	クライアントからZoom Rooms へ (直接共有)
UDP	8889	クライアントからZoom Rooms へ (直接共有)

## ネットワーク帯域幅の要件

種類	ダウンロード/アップロード (推奨)
外付けディスプレイ 1 枚と接続する場合	2.0 Mbps / 2.0 Mbps
外付けディスプレイ 2 枚と接続する場合	2.0 Mbps / 4.0 Mbps

## プロキシ設定

Zoom Rooms にプロキシ接続の設定が必要な場合には、以下の手順を参考に設定が可能です。詳しい説明は「プロキシ接続設定ガイド - ThinkSmart Hub for Zoom Rooms」をご参考ください。

[https://download.lenovo.com/mobilesjp/thinksmart\\_hub\\_for\\_zoom\\_rooms\\_proxy\\_connection\\_setting\\_guide.pdf](https://download.lenovo.com/mobilesjp/thinksmart_hub_for_zoom_rooms_proxy_connection_setting_guide.pdf)



ThinkSmart Manager を利用したプロキシ設定も可能です。詳細は「ThinkSmart Manager ユーザー・ガイド」をご覧ください。

[https://download.lenovo.com/consumer/mobiles/thinksmart\\_manager\\_user\\_guide\\_jp\\_20200529.pdf](https://download.lenovo.com/consumer/mobiles/thinksmart_manager_user_guide_jp_20200529.pdf)



\*3 Zoom Rooms のファイアウォール設定  
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/203680389-Zoom-Rooms->



# 3

## デバイスの初期設定

環境面の準備が完了したら、デバイスを開梱して初期設定に移ります。

### 1 デバイスの開梱と配置

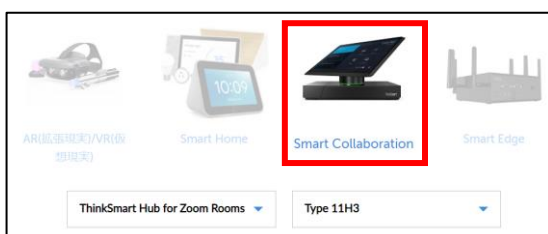
ThinkSmart デバイスの開梱と配置方法はデバイスごとに異なります。  
Lenovo サポートサイトよりダウンロード可能な各製品のユーザーガイドをご参照ください。

#### ユーザーガイドのダウンロード方法

1. Lenovo サポートサイト \*4 にアクセス
2. 製品グループのうち「スマートデバイス」を選択



3. 製品のうち「Smart Collaboration」を選択
4. サブシリーズから使用中の製品を選択 (例: ThinkSmart Hub for Zoom Rooms)
5. 使用中の製品型番の上4桁を選択 (例: 11H3)



6. 画面上部の製品情報コラムより「マニュアルファイル」を選択



\*4 Lenovo サポートサイト  
<https://support.lenovo.com/jp/ja/>





# 3

## デバイスの初期設定

初回起動時には OS の初期設定を実施いただく必要があります。

### 2 OS の初期設定

Zoom Rooms をプリインストールした ThinkSmart デバイス 上では Windows 10 IoT Enterprise が動作しています。まずはOSの初期設定を行います。

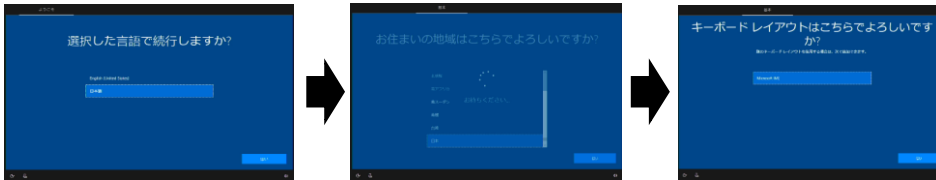
#### Windows の初期設定

1. ユーザーガイドに沿って設置したデバイスを起動



ThinkSmart Core をお使いの場合、OSの初期設定時のディスプレイとして付属のタッチコントローラーはご利用いただけません。外付けディスプレイとUSB接続のキーボード、マウスを接続の上、本項目の設定を実施してください。

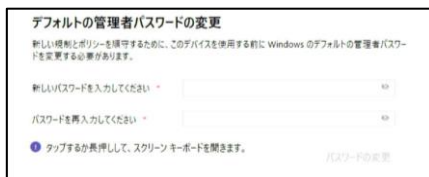
2. 画面の案内に沿って言語や接続先ネットワーク（無線LANの場合）を設定



3. 「ThinkSmart Managerに対するデバイスの申請」画面で左下の「今はスキップ」を選択  
\* 本ガイドでは、ThinkSmart Manager を用いない初期設定方法をご案内します



4. 画面の案内に沿って、管理者パスワードを設定  
\* デバイス設定の変更の際にここで設定したパスワードが必要となります



# 3

## デバイスの初期設定

Think Smart から Zoom Rooms を利用するには、Zoom Rooms アプリケーション上でのサインインが必要となります。ThinkSmart デバイスにライセンスは付属しておりませんので、Zoom Rooms をご利用いただくにあたり、専用のライセンスを別途ご用意ください。

### 3 Zoom Rooms にサインイン

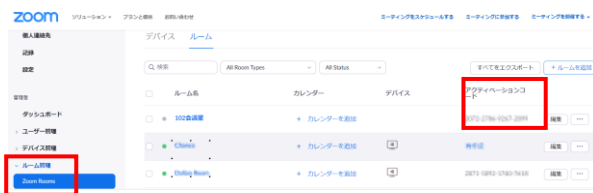
#### Zoom Rooms にサインインする方法

##### 方法① アクティベーションコードでサインインする方法

まず、Zoom 管理コンソールでアクティベーションコードを確認する必要があります。

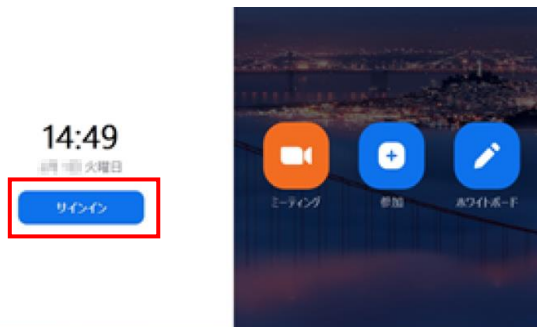
##### Zoom 管理コンソールにてアクティベーションコードを確認する方法 \*5

- 管理者権限を持つアカウントで Zoom 管理コンソール \*1 にログイン
- 左側カラムのメニューから「ルーム管理」→「Zoom Rooms」の順にクリック
- 該当ルームの右のアクティベーションコードを確認



アクティベーションコードを確認後、以下の手順でサインイン

1. 「サインイン」をタップ



\*5 Zoom Rooms を有効化するためのアクティベーションコードは10日間有効です。失効した場合は、新しいアクティベーションコードを生成する必要があります。

# 3

## デバイスの初期設定

2. 「アクティベーションコード」をタップ



3. アクティベーションコードを入力、「サインイン」をタップ



4. 「Zoom Rooms」を選択



5. 待ち受け画面になる

# 4

## ソフトウェアのアップデート

Windows 10 IoT Enterprise 上で Zoom Rooms が動作する ThinkSmart デバイスではソフトウェアアップデートを適用することが機能/セキュリティの両面で重要です。

Windows 10 IoT Enterprise の OS やドライバー等のソフトウェアは、Windows Updateによって自動で更新されます。

特定のユースケースを除き、自動アップデートの適用を妨げることはしないでください。デバイスドライバーについては、Lenovo サポートサイト \*4 からダウンロード可能です。

### 1 管理コンソールから Zoom Rooms を最新バージョンに更新する方法

1. Zoom 管理コンソール \*1 に管理者権限を持つアカウントでログイン
2. 「ルーム管理」 → 「Zoom Rooms」で、「デバイス」の項目の下で、デバイスを選択してアップグレード  
コンソールより更新できない場合はインストーラーを利用して更新ください。




アップグレード中



アップグレード完了



アップグレード後、ThinkSmart デバイス側でも、待ち受け画面右下の  をタップするだけでアップグレード後のバージョンが確認できます。



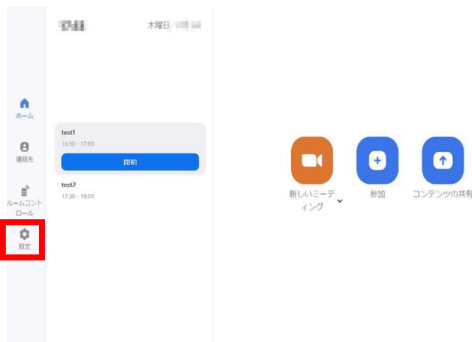
# 4

# ソフトウェアのアップデート

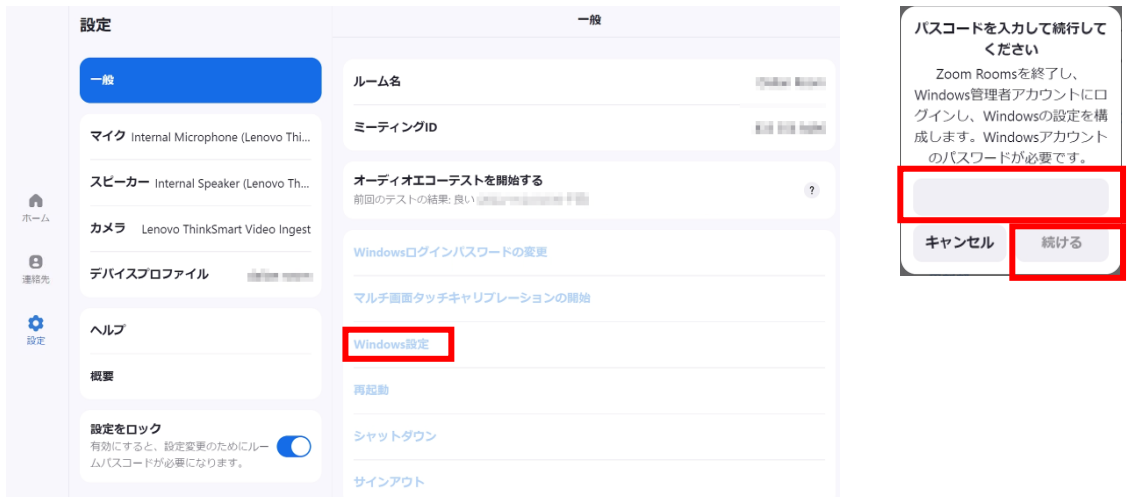
Windows 10 IoT Enterprise の OS は、Windows Updateによって自動で更新されます。基本的に手動で更新する必要はありませんが、手動更新が必要な場合、以下の手順をご参照ください。Windows Updateでは、Zoom Rooms アプリケーションのアップデートは配信されません。Zoom Rooms の更新方法については、前ページ「Zoom Rooms を更新する方法」をご参照ください。

## 2 Windows Updateを手動で実行してデバイスを最新状態に更新する方法

1. 待ち受け画面で「設定」をタップ

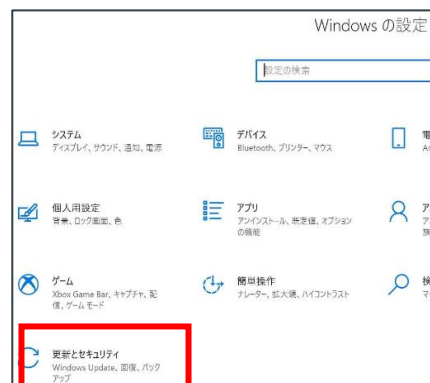


2. 「Windows設定」をクリック → Windows アカウントのパスワードを入力 → 「続ける」をクリック



3. 管理者アカウントで Windows にログイン (P.14をご参照ください)

4. Windows Updateを実行



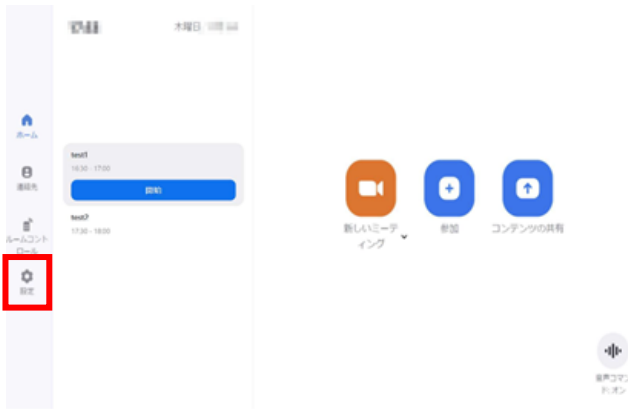
# 5

## Zoom Rooms の設定変更

初期設定の完了後も、任意のタイミングで Zoom Rooms の設定は変更可能です。  
また、OS側の設定にアクセスする必要がある場合も、この設定画面経由でアクセスします。

### 1 設定画面へのアクセス方法

起動後に自動表示される待ち受け画面で「設定」をタップします。  
その後、Zoom Rooms の設定画面にアクセスできます。



### Zoom Rooms の設定画面でできること

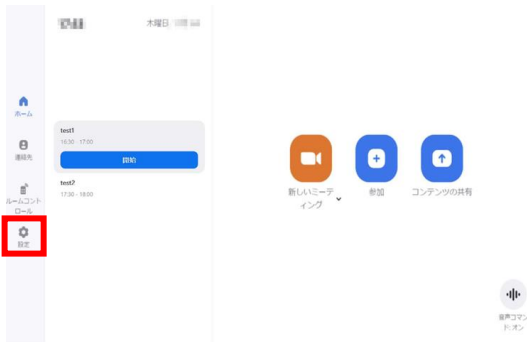
メニュー	できること
一般	ルーム名、アプリのバージョン、ドメイン名の表示、IPアドレスやホスト名の表示、管理者権限でのOSへのサインイン、デバイスのシャットダウン、再起動
マイク	マイクのテスト、マイクの設定変更
スピーカー	スピーカーのテスト、スピーカーの設定変更
カメラ	カメラの設定変更
ネットワーク	イーサネット、Wi-Fiの接続状態の確認、設定変更
ヘルプ	問題の報告を生成し、Zoom に送信

# 5

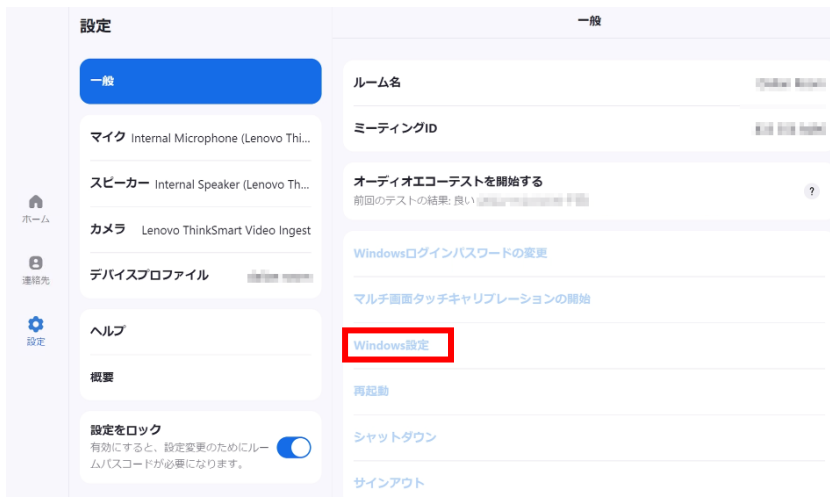
## Zoom Rooms の設定変更

### 2 管理者権限でのサインイン

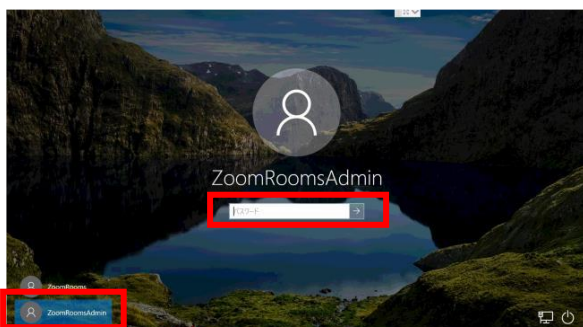
起動後に自動表示される待ち受け画面で「設定」をタップ  
Zoom Rooms の設定画面にアクセス



左カラムのメニューで、デフォルトで「一般」が選択されている状態で、画面右側のエリアで「Windows設定」をタップ



管理者アカウントで「ZoomRoomsAdmin」にサインイン



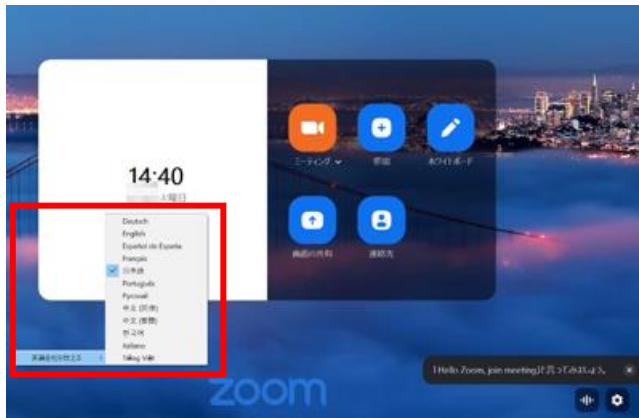
# 5

## Zoom Rooms の設定変更

### 3 Zoom Rooms 表示言語の変更

#### Zoom Rooms の表示言語を変更する

1. Zoom Rooms 待ち受け画面で長押し
2. 「言語を切り替える>」 > 希望の言語をタップ



3. 表示言語が変更される

#### 管理者アカウントの言語設定を変更する

1. 管理者アカウントで Windows にログイン (P.14をご参照ください)
2. 「スタート」→「設定」→「時刻と言語」→「言語」の順にクリック



3. 希望の言語を「優先する言語」エリアに追加した上、「Windowsの表示言語」から希望の言語を選択



4. サインアウト後、表示言語が変更される



# 6

## 工場出荷状態へのリカバリー

リカバリーメディアの作成は、ThinkSmart デバイス以外の Windows PC で実施してください。

### 1 Lenovo ID の作成

リカバリーメディアの作成には Lenovo ID の作成が必要です。  
Lenovo サポートサイト\*4 右上にある「マイアカウント」→「登録する」から登録いただけます。



### 2 リカバリーメディアの申し込み

Lenovo リカバリーメディア 申し込みページを \*6 Webブラウザで開きます。  
Lenovo アカウントでのログインが求められた場合、#1で作成したアカウントをご使用ください。

画面中ほどのシリアル番号入力欄にお使いの ThinkSmart デバイスのシリアル番号を入力して青色の「>」ボタンを選択します。



「国/地域」及び「OSの言語」を選択後、保証ポリシーに同意の上で「次へ」をクリックします。



\*6 Lenovo リカバリーメディア 申し込みページ  
<https://pcsupport.lenovo.com/jp/ja/lenovorecovery>



お客様情報を入力して「送信」をクリックします。  
メールアドレス欄には、Lenovo IDで使用しているものをご入力ください。

<b>お客様情報</b>		
* 名 (例:太郎)	* 姓 (例:レノボ)	* 国 / 地域
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text" value="日本"/>
* E-Mail Address (例 : tarolenovo@lenovo.com)	* メールアドレスの確認 (例 : tarolenovo@lenovo.com)	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
キャンセル		送信

入力したメールアドレス宛に申し込み完了メールが届いたら作成の準備は完了です。

[External] Lenovo Recovery Mediaのご注文について

注文番号: 

---件---

Lenovo Recovery Mediaのご注文を承りました。お客様の Lenovo Recovery Digital Download が利用可能になりました。 [Lenovo Recovery Digital Download Service \(RDOS\)](#) をクリックして、随時ご確認ください。

ご注文の詳細は次のとおりです:

注文番号: 9901234567890101 (Lenovo0001)  
 シリアル番号: V001234567  
 マシンタイプ: X1  
 オペレーティングシステム: Windows 10  
 OS 言語: 日本語  
 Recovery Media 言語: 英語

[Lenovoが提供するサービスについてご意見を聞かせてください。質問やアンケートにお答えしたくなりますか？](#)

- デジタルダウンロードの注文について
- デジタルダウンロードの注文要件
  - リカバリファイルをダウンロードするには、10-15 GBのコンピューターの空き容量が必要です。
  - ご利用のインターネット環境に依存しますが、1時間から数時間かかる場合があります。
  - Lenovo USBリカバリキーの作成には、16GB USBキー(それ以上)が必要です。
  - Lenovo IDは、Lenovo Digital Download Toolに使用されます。
- 20 Mbps、またはそれ以上のインターネット接続を推奨します。
- 注文から24時間以内にダウンロードが開始されないと、無効になりますので、遅延にデジタルダウンロードの注文をしてください。
- デジタルダウンロードの注文が開始されると、デジタルダウンロードが完了するまで(回数)は有効です。

# 6

## 工場出荷状態へのリカバリー

### 3 リカバリー USB キーの作成

Lenovo デジタル・ダウンロード・リカバリー・サービス (DDRS) サイト \*7 より Lenovo USB Recovery Creator をダウンロードします。

Lenovo デジタル・ダウンロード・リカバリー・サービス (DDRS): 必要なファイルをダウンロードして、Lenovo リカバリー USB キーを作成する

Lenovo USB リカバリーツールで、PCにWindowsの再インストールに必要なリカバリー USB キーを作成します

Lenovo USB Recovery Creatorのダウンロード

- Lenovo USB Recovery Creator tool for Windows® 7
- Lenovo USB Recovery Creator tool for Windows® 8 または以降 (例: Windows® 10)

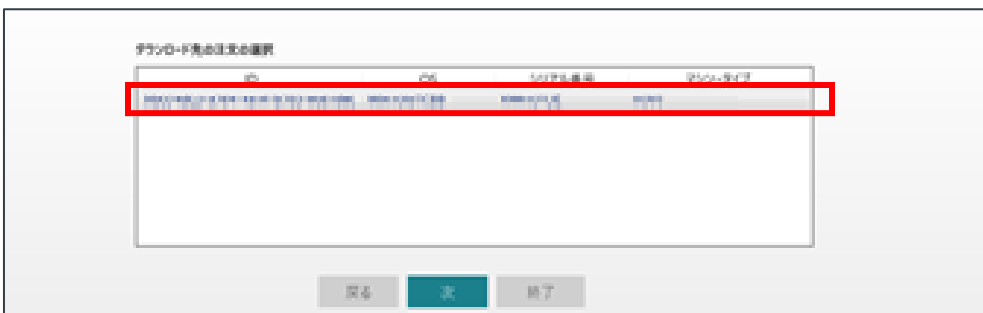


ダウンロードした Lenovo USB Recovery Creator を起動します。メイン画面から「リカバリー・ファイルをダウンロードしてリカバリー USB キーを作成」を選択し、申込時に使用した Lenovo ID の認証情報でサインインします。



リカバリー・ファイルをダウンロードしてリカバリー USB キーを作成  
Lenovo からリカバリー・ファイルをダウンロードしてリカバリー USB キーを作成  
(デジタル注文が必要です)

申込時に入力したシリアル番号を選択して「次へ」を選択します。



ダウンロード先を指定して「ダウンロード」を選択すると、ダウンロードが始まります。ダウンロード完了後、16GB以上の容量のUSBメモリをPCに挿入して「次へ」を選択します。適切なUSBメモリが選択されていること、また既存データが削除されることに同意の上で画面の案内に沿ってリカバリー USB キーの作成を行います。以下の画面が表示されると完了ですので、USBメモリをPCから取り外してください。



\*7 Lenovo USB Recovery Creator のダウンロード  
<https://pcsupport.lenovo.com/jp/ja/solutions/ht103653>



# 6

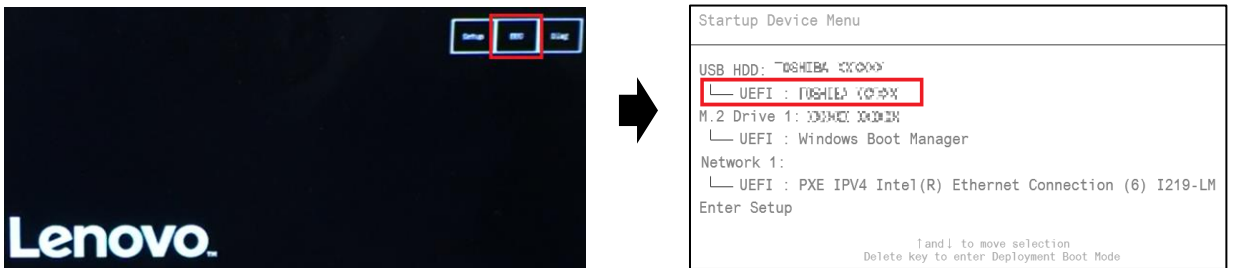
## 工場出荷状態へのリカバリー

本ページ以降の手順は Zoom Rooms がプリインストールされた ThinkSmart デバイスで行います。あらかじめP.19までの手順に沿って作成したリカバリー USB キー をお手元にご用意ください。

### 4 ThinkSmart のリカバリー

リカバリー USB キー を ThinkSmart デバイスに挿入します。同時にUSB 接続の外付けキーボードとマウスを接続すると、以降の手順を円滑に進められます。

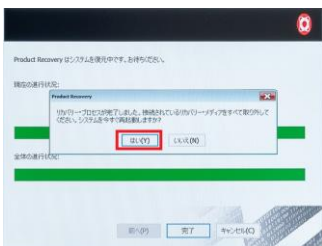
電源投入後、Lenovo ロゴの右上に表示される「BBS」を連続タップします。「Startup Device Menu」画面が表示されますので、USB キーを選択 \*8 します。



希望する言語を選択後、利用条件に同意します。通常は「JP [日本語]」を選択してください。最終確認画面が表示されますので「はい」を選択してリカバリーを開始します。



リカバリー・プロセスが完了後、以下の画面が表示されます。USB キーを取り外して「はい」を選択します。



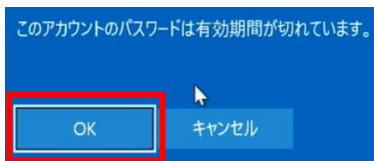
再起動後、自動的に Windows の再設定が行われて出荷状態に戻ります。このプロセスには時間がかかりますので、ご注意ください。

※8 モデルによってユーザーインターフェイスは異なります。また、ブート順序については異なる場合がありますのでご注意ください。

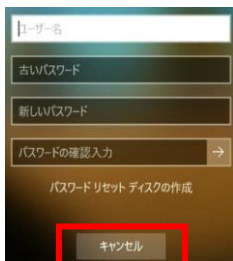
「このアカウントのパスワードは有効期間が切れています」のメッセージが表示される現象

Windows 初期設定で管理者パスワード設定後、また普段の利用時に「このアカウントのパスワードは有効期間が切れています」のメッセージが表示されたら、以下の作業を実施することで回避できます。

1. 以下の画面で「OK」ボタンを押す



2. 以下の画面で「キャンセル」を押す



3. 以下の画面で「OK」を押す



4. 「パスワード」欄が空白のまま、「新しいパスワード」と「パスワードの確認入力」欄に仮パスワードを入力し、次に進む

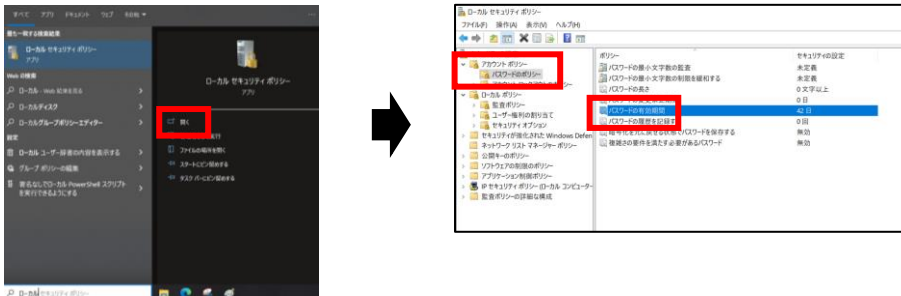


5. OS側の設定を変更することで再発を防止する（第3章 → #3 をご参照ください）

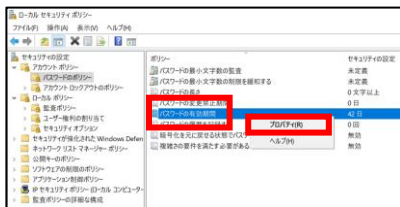


次ページの手順に進む

6. 「ローカルセキュリティポリシー」を開き、「アカウントポリシー」→「パスワードのポリシー」を押す



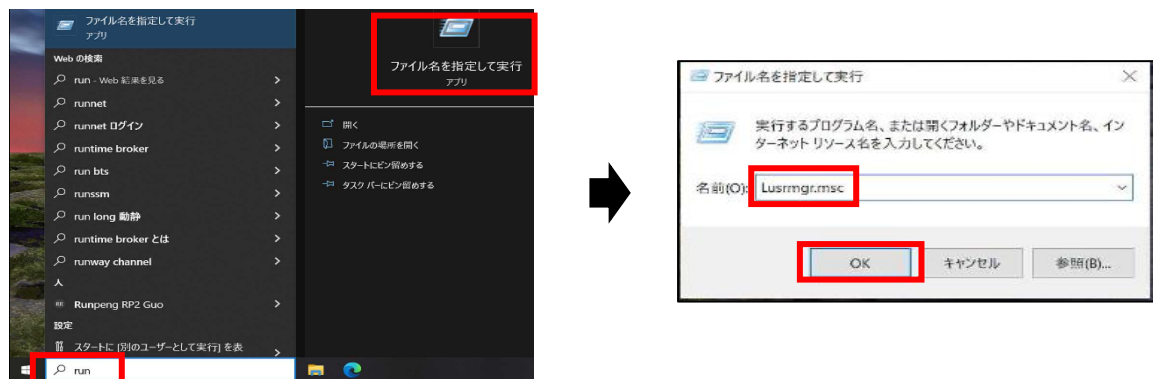
7. 「パスワードの有効期間」を右クリックし、「プロパティ」を押す



8. 以下の画面でパスワードの有効期間を「0」にして「OK」を押す



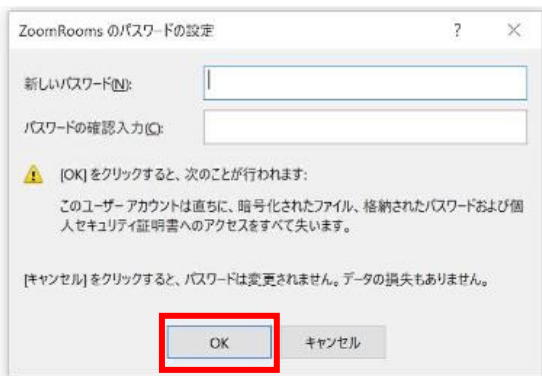
9. 「Lusrmgr - [ローカル ユーザーとグループ (ローカル)]」画面を出して仮パスワードを削除する



10. 「ZoomRooms」項目を右クリック、「パスワードの設定」→「続行」を押す



11. 「新しいパスワード」と「パスワードの確認入力」欄が空白のまま「OK」を押す



12. 以下の画面で「OK」を押す



Zoom Rooms がプリインストールされた ThinkSmart デバイスで Microsoft Teams Rooms の会議に参加するには？

### 1. Zoom 管理コンソール \*1 で「直接ゲスト参加」を有効にします。

The screenshot shows the Zoom management console interface. On the left, there is a sidebar with various settings categories. The 'Zoom Rooms' option is highlighted with a red box. The main content area shows the 'Account Meeting Settings' for a user named 'Dorian Lenovo'. The 'Meetings' section is also highlighted with a red box. An arrow points from the left sidebar to the main content area, and another arrow points down to the next step.

The screenshot shows the 'Zoom Rooms用第三者会議ダイヤルインサポート' (Zoom Rooms third-party meeting dial-in support) settings. The toggle switch is turned on, and the checkbox 'Zoom Roomsで Microsoft Teams Webクライアントミーティングをサポートします' is checked. The text below explains that this allows for support of Microsoft Teams Web client meetings in Zoom Rooms, with customizable guest names and email addresses.

### 2. ミーティングに参加します。

詳細設定手順については Zoom サポートサイト \*9 をご参照ください。

Zoom ミーティングのアカウントでZoom Roomsにサインインできますか？

いいえ。

Zoom ミーティングのアカウントでは Zoom Rooms をご利用いただけません。

Zoom Rooms の完全版をご利用いただくには、Zoom Rooms 上でのサインインが必要となります。

ThinkSmart デバイスにライセンスは付属しておりませんので、

Zoom Rooms をご利用いただくにあたり、専用のライセンスを別途ご用意ください。

\*9 Microsoft Teams の直接ゲスト参加

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/360057044571-Enabling-or-disabling-Microsoft-Teams-Direct-Guest-Join>





# thanks.

本ドキュメントに記載の内容は2023年3月8日時点のものであり、ThinkSmart デバイスの展開のための参考資料として公開しています

内容は今後予告なく変更または削除となる場合があります

© 2023 Lenovo Japan LLC. All Rights Reserved.

第4版（2023年3月）

The Lenovo logo, consisting of the word "Lenovo" in white sans-serif font on a red rectangular background.

レノボ・ジャパン合同会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX  
<https://www.lenovo.com/jp>